

正科生(1年次入学・編入学)

2026年度 秋入学 入学要項

〈2026年5月18日公開版〉

CONTENTS

アドミッション・ポリシー	P1
A 選考方法と募集日程	P2
B 出願の流れ	P3
C 出願資格	P4~5
D 出願時の必要書類	P6~7
E 入学手続き	P8
F 単位認定制度	P9
G 出願にあたっての注意事項および必要な環境	P10
資料① 学費	P11
資料② 学費サポート制度	P12
資料③ 卒業要件	P13
資料④ 授業科目一覧	P14~20
資料⑤ 東京通信大学 3つのポリシー	P21
資料⑥ 編入学資格証明書(記入例/提出用紙)	P22~23



東京通信大学

問合せ[入学相談室]

E-mail: nyugaku@internet.ac.jp

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-7-3

TEL.03-3344-2222 10:00~20:00
(日曜・祝日、8/13~15、12/26~1/5を除く)

www.internet.ac.jp

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

東京通信大学の求める学生は、本学および学部の理念に共感し、自分の経験やキャリアを活かし、自ら学び考えて取り組もうとする学習意欲の高い人です。

多様性を尊重し、地域・社会に貢献したいという意欲を持っている人や、情報スキルを活用し、情報技術分野・福祉分野の課題発見と解決に強い関心と目的意識を持った人に門戸を開放します。

情報マネジメント学部

- (1) 東京通信大学の教育理念に共感し、eラーニングを通じた学修に積極的に取り組む意欲があり、情報マネジメント学部 情報マネジメント学科で学びたいと志向する人。
- (2) 現代社会と人間の役割に関心を持ち、他の学生と交流しながら主体的に学び、共に成長する意欲を持つ人。
- (3) 自分の経験やキャリアを活かし、職業人として地域・社会に貢献したい人。
- (4) 世の中の出来事に関心を持ち、学んだ知識と技術を活用して社会的課題の発見と解決をしたい人。

人間福祉学部

- (1) 東京通信大学の教育理念に共感し、eラーニングを通じた学修に積極的に取り組む意欲があり、人間福祉学部 人間福祉学科で学びたいと志向する人。
- (2) 多様な価値観や自分とは異なる感性を柔軟に受け入れ、人との関わりに興味がある人。
- (3) 自分の経験やキャリアを活かし、福祉の分野で地域・社会に貢献したい人。
- (4) 社会福祉士、精神保健福祉士を目指す人。

取得できる学位

情報マネジメント学部: 学士(情報マネジメント) / Bachelor of Information and Management

人間福祉学部: 学士(人間福祉) / Bachelor of Human Welfare

出願から入学までの流れ

出願



入学選考



合否通知



入学手続き



入学

P1~P7(単位認定についてはP9)を参照

P8を参照

※出願前にP10の「G 出願にあたっての注意事項および必要な環境」を必ず確認ください。

A 選考方法と募集日程

本学では入試において学力試験は行いません。アドミッション・ポリシーに基づき、入学希望者の熱意や意欲、これまでの経験や実績を評価できるように、広く入学希望者を受け入れています。

募集人数

	1年次入学	編入学
情報マネジメント学部 IT・情報システムコース／マネジメントコース／データサイエンス・社会調査コース／ グローバルITリーダーコース	250名	90名

※グループ校「専門学校HAL」の演習プログラムを学べる「専門スキルプラス(+ゲームプログラム、+CGデザイン、+WEBプログラミング)」を出願時に選択できます。(一部演習科目には定員があります)
グローバルITリーダーコースは、2026年度秋入学では1年次入学のみ募集します。

■一般選抜

入試区分／選考方法

一般選抜には本学を第1志望とする人の意欲に応える【専願】と、他校と同時に出願する場合の【併願】があります。

一般選抜【専願】の選考においては、課題作文が免除されます。

※専願で出願した場合、納入後の学費は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

	一般選抜【専願】	一般選抜【併願】
書類審査 (P6「D 出願時の必要書類」参照)	●	●
志望理由書※	●	●
課題作文※	—	●

※志望理由書、課題作文は、それぞれで指定された課題について400字以上800字未満で所定のフォームに入力ください。
フォームおよび課題は、@CAMPUS (アット・キャンパス)「WEB出願・入学手続き」で確認ください。(P3「B 出願の流れ」STEP2)

募集日程

下記の出願期間内に書類必着で出願手続きを行ってください。出願方法の詳細はP3の「B 出願の流れ」を参照ください。

入試区分	募集期	出願期間(書類必着)	可否通知日
一般選抜 1次募集 【専願】【併願】	1期	4月 7日(火)~5月13日(水)	6月 5日(金)
	2期	5月14日(木)~6月16日(火)	7月10日(金)
	3期	6月17日(水)~7月15日(水)	8月 7日(金)
	4期	7月16日(木)~8月20日(木)	9月11日(金)

・各学部・学科で定員になり次第、締切ります。各学部の定員状況については入学相談室に問合せください。
・入学金の納入期限など、入学手続きの詳細は、合格後に連絡します。

B 出願の流れ

東京通信大学では出願手続き、入学前の手続き、進捗状況の確認など入学に関するあらゆることをオンラインキャンパス「@CAMPUS(アット・キャンパス)」で行います。

出願手続きは募集期・出願期間内に、WEB出願ページから下記の手続きを行ってください。「必要書類」が本学に到着し、受付後に出願完了となります。書類に不備がないように注意ください。

WEB出願はこちら

出願 @CAMPUS(アット・キャンパス)にログインし、下記の手続きすべてを出願期間内に行ってください。

STEP1

出願情報の登録

氏名、志望学部・コース等を入力ください。
※出願前にP10の「G 出願にあたっての注意事項および必要な環境」を確認ください。

STEP2

選考料の納入

選考料 10,000円を納入。納入方法は、銀行振込、クレジットカード、ペイジー、コンビニエンスストアから選ぶことができ、24時間いつでも即日納入が可能です。
※納入後の選考料は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

必要書類の提出

下記①～③を、④の封筒に入れ、「簡易書留」で出願締切日必着にて郵送ください。
①WEB出願内「必要書類のダウンロード」から「出願セット(PDF書類)」をダウンロードし印刷
②P6～7の必要書類を準備
③出願セット内の「必要書類チェックシート」を記入
④出願セット内の「宛名ラベル」を記入し市販の角2封筒に貼付
※提出書類は返却できません。

証明写真のアップロード

WEB出願画面で証明写真をアップロードください。

志望理由書 課題作文の入力

志望理由書・課題作文を入力ください。(一般選抜【専願】の場合は「志望理由書」のみ)

出願完了 STEP2の手続きをすべて行い、期日内に到着した「必要書類」を本学が受付けた時点で、出願完了となります。

合否通知

合否、および入学可能年次はP2記載の合否通知日15時以降に@CAMPUS(アット・キャンパス)にて通知します。
電話などによる結果の問合せには応じられませんので、必ずログインして確認ください。
また、単位認定結果は、メールで通知します。合格した人は入学手続きを行ってください。(詳細はP8)

東京通信大学の科目等履修生として在籍中の方、過去に在籍していた方へ

STEP1「出願情報の登録」で、「グループコード」欄に学籍番号を入力ください。正科生入学以前に修得した単位についての申請手続きを免除します。

※科目等履修生で修得した単位の認定について詳しくは、P9「F 単位認定制度」を参照ください。
※グループコードの入力がない場合は、科目等履修生で修得した単位の認定ができませんのでご注意ください。

学校法人 日本教育財団のグループ校の在校生の方へ

選考の結果合格して入学する場合、入学金の半額を免除します。

出願時のSTEP1「出願情報の登録」で、「グループコード」欄に「在籍している校名」「クラス記号」を入力ください。

グループコード入力例: HAL東京 AT-12A-212

※グループコードの入力がない場合は免除できませんのでご注意ください。
※グループ校に入学予定(入学金を納入済み)の方も対象となります。「グループコード」欄には、「入学予定の校名」「受験番号」を入力ください。

C 出願資格(1/2)

1年次入学

入学時点で満18歳に達しており^(※)、かつ次のいずれかに該当する人。

〈入学日〉2026年10月1日

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した人
- (2) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した人(旧規程による大学入学資格検定に合格した人を含む)
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人(または通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した人)
- (4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した人(またはこれに準ずる人で文部科学大臣の指定した人)
- (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した人
- (6) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した人
- (7) 高等専門学校の3年次を修了した人、または特別支援学校高等部を修了した人
- (8) 文部科学大臣の指定した人
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認めたと人(特修生として本学に在籍し、本学の指定する科目16単位を履修し合格していること。詳細は「科目等履修生・聴講生・特修生 入学要項」P12を参照。)

※外国の学校を卒業した場合には、18歳未満でも入学を許可することがあります。該当する場合は、事前に入学相談室まで問合せください。

編入学

入学時点でいずれかに該当する人。

■3年次編入

(a) 以下のいずれかを卒業・修了した人。

- 大学・専門職大学(外国の大学を含む)
- 短期大学・専門職短期大学(外国の大学を含む)
- 高等専門学校
- 専修学校専門課程(専門学校)
ただし、以下をすべて満たす必要があります。
 - ① 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること
 - ② 修業年限が2年以上であること
 - ③ 修了に必要な総授業時数が1,700時間以上(単位制および通信制の学科においては修了に必要な総単位数が62単位以上)であること
- 高等学校等専攻科
ただし、以下を満たす必要があります。
修業年限が2年以上であり、平成28年文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たすこと
- 旧国立工業教員養成所・旧国立養護教諭養成所
- 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条に定める従前の規定による高等学校、専門学校、教員養成諸学校の課程

(b) 大学、または専門職大学に2年以上^{※1}^{※2}在学し(休学期間を除く)、62単位以上^{※1}^{※2}を修得した人。

■2年次編入

(c) 大学、または専門職大学に1年以上^{※1}^{※2}在学し(休学期間を除く)、31単位以上^{※1}^{※2}を修得した人。

※1 在学年数および修得した単位数は、複数の教育機関で合算することはできません。ただし、本学で「科目等履修生」として修得した単位については、単位数に加算できます。詳しくはP9「F 単位認定制度」を確認ください。

※2 本学入学までに在学期間を満たす見込の人、また、単位修得見込の人を含みます。

◆各省庁設置の大学の卒業生は、大学への編入学は認められません。

C 出願資格(2/2)

留学生や母語が日本語でない方の出願

- 本学では、すべての授業を日本語で行います。母語が日本語でない方は、出願時に下記いずれかの方法で、日本語能力を証明する必要があります。なお、本学は通信制大学のため、留学ビザの資格発生要件とはなりません。

日本語能力を証明する書類のいずれか1つの提出

- (1)日本語能力試験(JLPT) N1(1級)またはN2(2級)の日本語能力認定書のコピー
 - (2)日本留学試験(EJU)の日本語科目「記述を除く読解・聴解・聴読解」の合計得点200点以上の成績通知書のコピー
(2020年までに当該試験を受けた人のみ。2021年以降に受験した人は、本学で「EJUオンライン成績照会」システムにて確認しますので、「出願セット」(詳細はP3)内の「必要書類チェックシート」に受験番号を記入ください。)
 - (3)BJTビジネス日本語能力試験400点以上の成績通知書のコピー
- 情報マネジメント学部 グローバルITリーダーコースでは、情報マネジメント学部の専門教育科目について2言語(日本語・英語)に対応した授業動画を視聴できます。単位認定試験や小テストをはじめとしたオンライン学習システム上のテキスト表示は日本語となりますが、学生自身の責任で、翻訳ソフトを利用することは可能です。

海外在住の方の出願

海外からの受講も可能です。ただし、**P10の「G 出願にあたっての注意事項および必要な環境」**を事前に必ず確認の上、出願ください。なお在学中の大学との連絡は、原則**オンラインキャンパス「@CAMPUS(アット・キャンパス)」**で行います。電話、郵送での連絡は行いません。学生証や各種証明書発行時の郵送先は、国内の住所のみとなります。

身体等の障害、疾病その他の理由により学習上の配慮を希望される方出願

障害等を理由に入学をお断りすることはありませんが、学習上の配慮など修学支援が必要な方は、WEB出願時に必ず「障害による修学上の特別措置希望」を選択し、「特別措置の具体的内容」欄に記載ください。その内容をふまえて、本学にて入学後の支援の方法を検討します。場合によっては、入学決定前または決定後に問合せることがあります。ただし以下に示す通り、個々の障害の状況によっては、本学として対応できないことがあります。また、出願時に前述の方法での申し出のない事柄については対応できません。

(合理的配慮の例)

- ・学生本人が手配した学習支援者(あらかじめ届けられた学習支援者)による付添いを許可すること
- ・社会福祉士・精神保健福祉士などのスクーリング時に座席の位置の配慮などを行うこと
- ・英語科目において発音が難しい学生に対して音声ソフトの使用を認めること

(対応困難な事例)

- ・点字教材や文字を拡大した教材、音声教材、データ化した教材の準備
 - ・スクーリング時の介助者の手配。また、特別な教室や設備の提供・持込み
 - ・授業内容の本質的な変更や、公平な成績評価の保証を損なう基準の引き下げ、卒業要件の緩和など
- ※社会福祉士・精神保健福祉士の実習では、実習受入先の個々の状況により、十分配慮できない場合があります。

二重学籍について(大学・短期大学・専門学校等に在学中の方へ)

本学では二重学籍を認めていますが、すでに在籍している、もしくは在学予定の大学等が、他校との二重学籍を認めていない場合がありますので、別途ご自身で確認ください。

東京通信大学の科目等履修生・特修生として在学している方へ

出願時にグループコードを入力することで一部手続きが免除されます。詳しくはP3を参照ください。

学校法人 日本教育財団のグループ校の在校生の方へ

出願時にグループコードを入力し、選考の結果合格して入学する場合入学金の半額を免除します。詳しくはP3を参照ください。

D 出願時の必要書類(1/2)

下記の必要書類を市販の角2封筒に入れ、**出願締切日必着にて「簡易書留」**で郵送ください。

〈**本学所定用紙**〉はWEB出願ページからダウンロードください。

■全員提出が必要な書類

出願の区分 P5「C 出願資格」 を参照ください。	必要書類					
	出願セット(PDF) (詳細はP7へ)	調査書 (原本)※1	卒業(見込) 証明書 (原本)※1※2 卒業証書不可	合格(見込)証明書 または 合格(見込) 成績証明書(原本)	成績証明書 (原本)※3※4	在学期間を 証明する書類※5
1年次	●	●いずれかひとつ ※出願資格(8)(9)に該当する方は不要です				
3年次(a)	●		●		●	
3年次(b)	●				●	●
2年次(c)	●				●	●

※1 出願時に、卒業見込、合格見込、退学見込、在学見込の場合は、入学までにあらためて証明書の提出が必要です。詳しくはP7を参照ください。

※2 P5「C 出願資格」を満たすことを証明する書類を提出ください。例)1年次入学を希望する場合、専門学校の卒業証明書では受付できません。

※3 修得した単位の「科目名」「単位数」が明記された証明書を提出ください。単位数の代わりに「時間数」が記載された証明書も提出できます。

※4 P5「C 出願資格」(a)に該当するが、成績に関する記録の保存期間が過ぎており成績証明書が発行できない場合は、「不発行証明書」(原本)を提出ください。

※5 退学証明書や在学期間証明書など、入学日と退学日(在学中であれば現在の日付)が明記された成績証明書とは別の書類を提出ください。

◆各証明書は、日本語・英語のいずれかで表記された証明書に限ります。

◆各証明書の厳封は不要です。

■編入学を希望する方で、専修学校専門課程(専門学校)、または高等学校等専攻科を修了(見込)した人のみ提出が必要な書類

編入学資格証明書(本学所定用紙)

- 修了(見込)した専修学校、または高等学校等専攻科への作成依頼が必要です。詳しくはP22「資料⑥ 編入学資格証明書」を参照ください。
- 卒業(見込)証明書に専門士/高度専門士授与の記載がある場合、提出は不要です。

■該当する人のみ提出が必要な書類

戸籍謄本または戸籍抄本

婚姻やその他の理由により証明書記載の本名と出願時の本名が異なる場合のみ提出ください。

旧姓(旧氏)が併記された住民票、マイナンバーカード(コピー)を提出することもできます。マイナンバー等をペン等で黒く塗りつぶしてください。

戸籍謄本、戸籍抄本、住民票は、コピーでの提出は受けません。

日本語能力を証明する下記のいずれか1つの書類

留学生や母語が日本語でない場合のみ提出ください。

- (1) 日本語能力試験(JLPT) N1(1級)またはN2(2級)の日本語能力認定書のコピー
- (2) 日本留学試験(EJU)の日本語科目「記述を除く読解・聴解・聴読解」の合計得点200点以上の成績通知書のコピー(2020年までに当該試験を受けた人のみ)
- (3) BJTビジネス日本語能力試験400点以上の成績通知書のコピー

D 出願時の必要書類(2/2)

出願セット(PDF)について

出願時に必要な下記2つの本学所定用紙がセットされています。
WEB出願ページからダウンロードし、印刷して出願手続きを行ってください。

- ① 必要書類チェックシート(出願時に記入し同封)
- ② 宛名ラベル(市販の角2封筒に貼付)

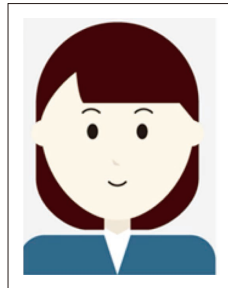
証明写真について

下記条件を満たす証明写真をWEB出願画面でアップロードください。

〈証明写真の条件〉

1. 正面向き、上半身・脱帽・背景なし
 2. 6か月以内に撮影のもの
 3. アップロードするファイルは、
jpg、jpeg、png形式であること
 4. 解像度が600×800px以上であること
 5. ファイルサイズは200KB~8MBであること
- ◆入学時、学生証の写真として使用します。

○ 適切な写真の例



× 再提出が必要な写真の例



高等学校や大学等へ在籍中に出願する方へ

下記に該当する人は、出願時の必要書類提出に加えて、合格後~入学までに各種証明書の提出が必要です。
期日までに提出がない場合は、合格・入学を取り消しますのでご注意ください。

■合格後~入学までに証明書の提出が必要な人

入学年次	出願時に提出した書類	合格後~入学までに提出が必要な書類	
1年次	卒業見込証明書 「卒業見込み」と記載のある調査書	卒業証明書	提出期限: 2026年10月1日(木) 教育機関の都合等により、期日までに間に合わない場合は、事前に入学相談室までメールで相談ください。
	合格見込証明書 合格見込成績証明書	合格証明書または合格成績証明書	
2年次編入	1年未満の在学期間を証明する書類	1年以上の在学期間を証明する書類	
	31単位未満の単位修得を証明する成績証明書	31単位以上の単位修得を証明する成績証明書	
3年次編入	2年未満の在学期間を証明する書類	2年以上の在学期間を証明する書類	
	62単位未満の単位修得を証明する成績証明書	62単位以上の単位修得を証明する成績証明書	
	卒業見込証明書	卒業証明書(原本)	

E 入学手続き

合否通知はP2記載の合否通知日に、オンラインキャンパス「@CAMPUS(アット・キャンパス)」にて通知します。
電話などによる結果の問合せには応じられませんので、必ずログインして確認ください。
合格した人は下記の入学手続きを行ってください。

※入学金の納入期限など、入学手続きの詳細は、合格後に連絡します。

STEP1

学籍情報の登録

@CAMPUS(アット・キャンパス)で合格通知を受けた後、出願時の登録情報を更新ください。
※合格となった学部・コースを必ず確認の上、入学手続きを進めてください。

STEP2

入学金・学費の納入

@CAMPUS(アット・キャンパス)から納入手続きをしてください。**入学金と学費は、一度の手続きで同時納入することも可能です。**

納入方法は、銀行振込、クレジットカード、ペイジーから選ぶことができ、24時間いつでも即日納入が可能です。

入学金

指定期日までに入学金を納入ください。

※納入後の入学金は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

学費

指定期日までに初年度学費を納入ください。

※専願での入学の場合は返金できません。一般選抜【併願】の場合、2026年9月30日(水)20時までに入学辞退・学費返金手続きを行うことができます。

STEP3

顔認証の準備

授業や試験の際に必要な顔認証の準備を行います。提出日、提出方法はSTEP2「入学金・学費の納入」後に連絡します。

本人確認

公的な身分証明書と出願時に提出した写真を照合し、学生本人であることの確認を行います。

マスタ 画像登録

顔認証に必要なマスタ画像を登録します。

@CAMPUS(アット・キャンパス)上で、24時間いつでも登録できます。

※授業開始までに事前連絡なく本人確認、マスタ画像登録が行われない場合、また提示・提出された内容が事実と異なった場合は、合格・入学を取り消すことがあります。

STEP4

新入生オリエンテーション (オンライン)

履修登録の開始日や方法、授業開始日などをはじめ、本学で学習を進める上での案内をPCやスマートフォンで視聴できます。視聴方法等の詳細は、STEP2「入学金・学費の納入」後に連絡します。

〈オリエンテーション内容例〉

オンライン学習システムの使い方／履修計画の作成／科目の選び方／アカデミック・アドバイザー／質問・問合せの方法 など

入学 2026年10月1日(木)

STEP5

入学式

2026年10月4日(日)(予定) ※オンライン開催

授業開始

F 単位認定制度

これまでのあなたの学びを評価し、本学における卒業や資格取得に必要な単位として認定する「単位認定制度」があります。出願時に申請を受付け、可否通知後に認定結果を通知します。

① 他教育機関で修得した単位の認定(包括認定)

編入学(2年次・3年次)希望者が対象です。P5「C 出願資格」(a) (b) (c)の教育機関で修得した最大61単位を包括的に認定します。

② 東京通信大学の科目等履修生として修得した単位の認定

入学年次を問わず対象となります。本学の科目等履修生として修得した単位を個別に認定します。

■入学年次と認定単位

入学年次	上記①の単位※1※2	上記②の単位※3	認定単位の上限
1年次	—	60単位まで	60単位
2年次	30単位まで	①と合計して60単位まで	60単位
3年次	61単位まで	①と合計して92単位まで	92単位

※1 2年次入学者は教養教育科目区分で30単位まで、3年次入学者は教養教育科目区分で30単位まで・共通区分で31単位までを認定できます。科目区分と卒業要件はP13を参照ください。なお複数の教育機関で修得した単位数は合算できません。

※2 外国語科目の修得状況により認定単位数が変わります。(3年次入学者の例)卒業した他教育機関で外国語科目2単位を修得していれば61単位、外国語科目0単位なら59単位の認定となります。

※3 既修得科目が正科生入学時点で開講していない場合、共通区分の単位として認定します。ただし、共通区分での認定は、①と合計して31単位までとなります。

入学した後に申請できる単位認定

出願時に受付ける①②の他、入学後に申請できる単位認定制度があります。

- ・申請期間や手続き方法は、入学後に学生向けに通知される@CAMPUS(アット・キャンパス)の「お知らせ」を確認ください。
- ・認定単位の上限は、入学時に認定された単位と合計し、1・2年次入学者は60単位、3年次入学者は92単位です。

(a) 資格等に係る単位認定

対象の資格を取得している場合、一定数の単位を認定します。

対象資格や認定単位数は適宜見直しを行っています。詳細は、入学後の申請受付期間に確認ください。

(対象資格の一例) ※2026年4月時点

TOEIC(500点以上)、**日商簿記**(3級以上)、**看護師**、**介護福祉士**、**IPA情報処理技術者**(基本情報技術者・応用情報技術者・システムアーキテクト、プロジェクトマネージャ)など

(b) 他教育機関で修得した単位の認定(個別認定)

他教育機関で修得した単位のうち、本学の開講科目と内容が近い単位を認定します。既修得単位のシラバス(授業計画書)により履修内容を確認します。

※入学時に「①他教育機関で修得した単位の認定(包括認定)」が認められた教育機関での修得単位は対象外です。

G 出願にあたっての注意事項および必要な環境

出願にあたっての注意事項

事前に下記の事項を確認し、了解の上で出願ください。

- (1) 本入学要項を印刷・所持している場合は、出願前に必ず**オンラインキャンパス「@CAMPUS(アット・キャンパス)」**で最新版を確認ください。
- (2) 出願は必ず志願者本人が行ってください。何らかの事情で代理の方が行う必要がある場合には、事前に入学相談室まで連絡ください。
- (3) すべての提出書類は理由のいかんにかかわらず返却できません。
- (4) 出願に虚偽の内容や不正行為が認められた場合には、合格・入学を取り消すことがあります。
- (5) 所定の期日までに、P3のSTEP1、2が完了していない場合、選考を辞退したものとみなします。
- (6) 所定の期日までに、入学金および学費の納入がなかった場合は、入学を辞退したものとみなします。
- (7) 納入後の選考料、入学金および事務手数料は、理由のいかんにかかわらず返金できません。
- (8) 納入後の学費、および授業目的公衆送信補償金は、原則として返金できません。ただし、一般選抜【併願】の場合のみ2026年9月30日(水) 20時までに入学辞退・返金手続きを行うことができます。
- (9) 本学の入学における手続きおよび連絡には、原則として**@CAMPUS(アット・キャンパス)**、およびユーザIDとして登録したメールアドレスを使用します。メール受信制限をされている方は、本学のドメイン(@internet.ac.jp)からのメール受信を許可ください。また、本学からのメールの登録解除・配信停止手続きを行わないようご注意ください。
- (10) 本学は「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、**プライバシーポリシー**に基づいて個人情報の保護に努めます。
- (11) 本学では特別な記載のない限り授業配信日時等を日本時間で記載します。
- (12) 本学では、@CAMPUS(アット・キャンパス)で学習を進めます。受講にあたっては、以下の環境が必要です。確認の上、出願ください。

※各ページに記載している日時・場所・内容は、社会情勢等により変更となる場合があります。最新情報は@CAMPUS(アット・キャンパス)で確認ください。

必要な環境

以下は、2026年度秋入学の適用環境です。科目により、必要な環境が異なる場合があります。

また今後、変更になった場合は、@CAMPUS(アット・キャンパス)にて随時お知らせします。(新しいブラウザ、OSについてはリリース後に検証を行い、動作確認ができ次第、@CAMPUS(アット・キャンパス)でお知らせします)

[PC]

端末

デスクトップPCもしくはノートPC(CPU:2GHz以上 メモリ:4GB以上)^{※1}

OS^{※2}

Windows 11以降およびその最新版
macOS 14以降およびその最新版

ブラウザ

〈Windows〉Google Chrome、Microsoft Edgeの最新版
〈macOS〉Google Chrome、Safariの最新版

ネットワーク

下り速度1Mbps程度のインターネット回線
自宅のインターネット回線など、安定した接続環境^{※3}

ソフトウェア

Microsoft Office(本学の学生は入学後に無償で利用できます)
PDFが閲覧可能なソフトウェア

WEBカメラ(内蔵カメラ)^{※4}

1280x960(120万画素)程度のWEBカメラを有していること
(内蔵・外付けカメラのどちらかが満たしていれば構いません)

[モバイル]^{※5}

端末

スマートフォンもしくはタブレット端末

OS

〈Apple〉iOS 17/iPadOS 17以降
〈Android〉Android OS 10以降

ブラウザ

〈Apple〉Mobile Safariの最新版
〈Android〉Google Chrome for Androidの最新版

ネットワーク

下り速度1Mbps程度のインターネット回線
自宅のインターネット回線など、安定した接続環境^{※3}

ソフトウェア

Microsoft Office(本学の学生は入学後に無償で利用できます)
PDFが閲覧可能なソフトウェア

WEBカメラ(内蔵カメラ)^{※4}

端末本体にフロントカメラを有していること

※1 情報マネジメント学部「専門スキルプラス」の場合は、CPU:2.6GHz以上 メモリ:16GB以上、またGPUメモリ:4GB以上、解像度:1920x1080以上が必要です。

※2 情報マネジメント学部「専門スキルプラス」の授業のうち「+ゲームプログラム」「+CGデザイン」は、Windowsにのみ対応しています。

※3 本学での学習には、常時安定したネットワーク接続が必要となります。移動時のネットワーク接続は不安定となることや、回線業者による速度制限等のネットワーク速度低下等が発生する場合もあるため、モバイル通信(LTE、モバイルWi-Fi等)では長時間の学習ができない場合があります。

※4 本学では、授業中および試験中にWEBカメラを使用した顔認証(生体認証)を行います。無作為に複数回撮影した顔写真データを顔認証システムに登録し、自動照合で本人確認を行います。撮影した写真は本学サーバーに保管され、個人情報保護法その他法令で認められる場合を除き、本人の同意なく第三者への提供は行いません。

※5 本学が指定する科目では、PCでの受講が必要です。

資料① 学費

2026年度入学の学費は以下の通りです。

学費は学年ごとの納入となります。入学時は、下表の「初年度合計」を合格通知後に納入ください。

方法など詳しくはP8「E 入学手続き」を参照ください。

※履修する科目により、以下の他に教材費等が必要となります。該当する科目は入学後の履修登録の前に確認できます。なおシラバスに記載の参考書は自習など授業の理解を深めるために記載しているものであり、購入は必須ではありません。

※該当の科目を履修する場合には、スクーリング費2,500円/単位が必要です。また、社会福祉士・精神保健福祉士の資格取得には、実習関連費169,000円～が必要です。詳しくは、「国家資格取得に関する案内」を確認ください。

※卒業年次の学費納入時には、学位記発行料等が必要となります。(予定)

※別途、授業目的公衆送信補償金396円/年が必要です。国の制度改革により費用等が変更になる場合があります。

情報マネジメント学部

*「つながるTOUゼミ」は、1単位あたり50,000円が必要です。科目ごとの単位数は授業一覧(P14～)を確認ください。

■IT・情報システムコース ■マネジメントコース ■データサイエンス・社会調査コース

+専門スキルプラス(+ゲームプログラム、+CGデザイン、+WEBプログラミング)

	初年度合計	入学金	授業料				学籍管理料 (年間)
			1年次	2年次	3年次	4年次	
1年次入学	531,000円	30,000円	460,000円	460,000円	280,000円	280,000円	41,000円
2年次入学			—	460,000円	460,000円	280,000円	
3年次入学			—	—	460,000円	460,000円	

*5年次～8年次の授業料は、140,000円(年間)です。

+専門スキルプラスを選択しない場合

	初年度合計	入学金	授業料				学籍管理料 (年間)
			1年次	2年次	3年次	4年次	
1年次入学	451,000円	30,000円	380,000円	380,000円	220,000円	220,000円	41,000円
2年次入学			—	380,000円	380,000円	220,000円	
3年次入学			—	—	380,000円	380,000円	

*5年次～8年次の授業料は、110,000円(年間)です。

■グローバルITリーダーコース

+専門スキルプラス(+ゲームプログラム、+CGデザイン、+WEBプログラミング)

	初年度合計	入学金	授業料				学籍管理料 (年間)
			1年次	2年次	3年次	4年次	
1年次入学	691,000円	30,000円	620,000円	620,000円	400,000円	400,000円	41,000円

*5年次～8年次の授業料は、200,000円(年間)です。

+専門スキルプラスを選択しない場合

	初年度合計	入学金	授業料				学籍管理料 (年間)
			1年次	2年次	3年次	4年次	
1年次入学	611,000円	30,000円	540,000円	540,000円	340,000円	340,000円	41,000円

*5年次～8年次の授業料は、170,000円(年間)です。

*「グローバルITリーダーコース」対象のインターンシップ、留学に関する費用は別途必要です。

人間福祉学部

■総合人間コース

	初年度合計	入学金	授業料				学籍管理料 (年間)
			1年次	2年次	3年次	4年次	
1年次入学	291,000円	30,000円	220,000円	220,000円	150,000円	150,000円	41,000円
2年次入学			—	220,000円	220,000円	150,000円	
3年次入学			—	—	220,000円	220,000円	

*5年次～8年次の授業料は、75,000円(年間)です。

■社会福祉コース ■精神保健福祉コース

	初年度合計	入学金	授業料				学籍管理料 (年間)
			1年次	2年次	3年次	4年次	
1年次入学	311,000円	30,000円	240,000円	240,000円	150,000円	150,000円	41,000円
2年次入学			—	240,000円	240,000円	150,000円	
3年次入学			—	—	240,000円	240,000円	

*5年次～8年次の授業料は、75,000円(年間)です。

資料② 学費サポート制度

充実した学費サポート制度で誰にとっても学びやすい大学に

「入学したいけれど学費が不安」「毎月少しずつ払いたい」

そんな声に応えるために、各種サポート制度や奨学金を充実させています。

合格前に申込可 国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う、固定金利で長期返済ができる国の教育資金融資制度です。入学許可前でも申込みが可能であるため、入学前に入学金・学費の準備ができます。

返済シミュレーション・WEB申込みができます！

教育一般貸付(国の教育ローン)

(日本政策金融公庫HP)



ナビダイヤル®

0570-008656

月～金 9:00～21:00 / 土曜 9:00～17:00

合格前に申込可 提携金融機関の教育ローン

一般の教育ローンより優遇されます

本学では、大手銀行や信販会社と特別提携した教育ローンを利用することができます。金利や手続きの面で、一般の教育ローンよりも優遇されます。条件や必要書類等は、利用する金融機関により異なります。

詳しくは[こちら](#)

入学後に申込可 高等教育の修学支援新制度

東京通信大学は新制度の対象校です

経済的理由で進学をあきらめてしまうことがないように、2020年4月から、国の新しい修学支援制度「授業料等減免(入学金含む)」と「給付型奨学金」による学びの支援が始まりました。

この制度は、高校卒業後3年未満であれば、家庭の年収など一定の要件に応じて、①授業料・入学金の免除または減額に加えて、②返還不要の給付型奨学金を支援する制度です。

この制度の対象となる学校は、学問追及と実践的教育のバランスが取れているか、など、一定の要件を満たす必要があります。今年も、本学は文部科学省より要件を満たしていると認定を受け、高等教育の修学支援新制度対象校となりました。

詳しくは、本学WEBサイト「学費サポート制度」を参照ください。

資料③ 卒業要件

- 本学は単位制を採用し、124単位以上を修得することを卒業要件とします。
- 他学部の専門教育科目については、1年次入学者、2年次入学者に限り、所属する学部における共通区分の単位として20単位まで認定します。
- 科目区分、科目名、単位数などについては、P14～「資料④ 授業科目一覧」を参照ください。

■情報マネジメント学部

科目区分		必修・選択		履修要領
教養教育科目	情報リテラシー	必修	1単位	アカデミックリテラシー
	外国語科目	選択必修	2単位	科目区分「外国語科目」から選択
		選択	28単位以上	科目区分「教養教育科目」から選択
専門教育科目		必修	30単位	初級プログラミングI・II、データ構造とアルゴリズムI・II、ソフトウェア総論I・II、システム総論I・II、プロジェクトマネジメントの手法、インターネット技術I・II、情報セキュリティI・II、情報倫理A、社会とサイバーセキュリティ、システム設計I・II、基礎マイクロ経済学、経営学入門I・II、簿記入門I・II、情報社会論I・II、メディア論、デザイン思考概論、情報マネジメント概論A、社会情報処理I・II、データサイエンス概論
		選択必修	32単位以上	科目区分「情報社会とデータサイエンス」「情報システム」「マネジメント」から各5単位、および科目区分「指定演習科目」から2単位以上を選択
		選択		科目区分「専門教育科目」から上記の「選択必修」と合わせて32単位以上を選択
共通 ※科目区分を問わない単位			31単位	科目区分を問わず選択できる
合計			124単位以上	

※専門スキルプラスの演習科目は、卒業要件に含まれません。

■人間福祉学部

科目区分		必修・選択		履修要領
教養教育科目	情報リテラシー	必修	1単位	アカデミックリテラシー
	外国語科目	選択必修	2単位	科目区分「外国語科目」から選択
		選択	28単位以上	科目区分「教養教育科目」から選択
専門教育科目		必修	1単位	人間福祉学入門
		選択	61単位以上	科目区分「専門教育科目」から選択
共通 ※科目区分を問わない単位			31単位	科目区分を問わず選択できる
合計			124単位以上	

修業年限と在籍期間

	修業年限※1	在籍可能な期間※2
1年次入学	4年	8年
2年次編入学	3年	7年
3年次編入学	2年	6年

※1 卒業までに最低限在学しなければならない期間。

※2 休学期間を含む。

取得できる学位

情報マネジメント学部	学士(情報マネジメント)／Bachelor of Information and Management
人間福祉学部	学士(人間福祉)／Bachelor of Human Welfare

資料④ 授業科目一覧(1/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字 (I・II) ……数字の小さな科目から大きな科目へという順序で履修します。
- アルファベット (A・B・C・D) ……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。 面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■教養教育科目(全学部共通)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法	
教養基礎科目	情報リテラシー	アカデミックリテラシー	1	1	メディア	
		プログラミング教育A	1	1	メディア	
		プログラミング教育B	1	1	メディア	
		文献・情報調査法	1	1	メディア	
		情報基礎A	1	1	メディア	
		情報基礎B	1	1	メディア	
		情報リテラシーI	1	1	メディア	
		情報リテラシーII	1	1	メディア	
		協調の手法	1	1	メディア	
		仮想空間入門	1	1	メディア	
	ネット・リテラシー	1	1	メディア		
	実務基礎	日本語文章論	1	1	メディア	
		アカデミックライティング	1	1	メディア	
		プレゼンテーション	1	1	メディア	
		知的生産の技術	1	1	メディア	
		問題発見・解決の方法	1	1	メディア	
		民法A	1	1	メディア	
		民法B	1	1	メディア	
		知的財産と法	1	1	メディア	
		ビジネス法入門A	1	1	メディア	
		ビジネス法入門B	1	1	メディア	
		企業社会と労働法	1	1	メディア	
		日本経済入門	1	1	メディア	
		グローバルゼーション	1	1	メディア	
		ビジネスマナー	1	1	メディア	
		ビジネスライティングA	1	1	メディア	
		ビジネスライティングB	1	1	メディア	
		IT産業論	1	1	メディア	
		企業倫理	1	1	メディア	
	ボランティア論	1	1	メディア		
キャリアデザイン	1	1	メディア			
TOUゼミ ※情報マネジメント学部のみ履修可	基礎ゼミA	2	1	オンラインゼミ		
	基礎ゼミB	2	2	オンラインゼミ		
教養科目	人文科学	コミュニケーション論A	1	1	メディア	
		コミュニケーション論B	1	1	メディア	
		文化社会学A	1	1	メディア	
		文化社会学B	1	1	メディア	
		社会と宗教	1	1	メディア	
		哲学入門	1	1	メディア	
		近現代日本史	1	1	メディア	
		戦後国際関係史	1	1	メディア	
		日本文学	1	1	メディア	
		アメリカ文学A	1	1	メディア	
		アメリカ文学B	1	1	メディア	
		妖怪文化史	1	1	メディア	
		社会科学	日本国憲法	2	1	メディア
			心理学入門A	1	1	メディア
	心理学入門B		1	1	メディア	
	選択理論心理学概論		1	1	メディア	
	医療社会学		1	1	メディア	
	相互扶助の経済と文化		1	1	メディア	
	経済人類学		1	1	メディア	
	アジア経済論		1	1	メディア	
	平和学		1	1	メディア	
	社会学概論A		1	1	メディア	
	社会学概論B		1	1	メディア	
	現代社会論		1	1	メディア	
	社会変動論		1	1	メディア	
	サブカルチャー論		1	1	メディア	
	家族社会学A		1	1	メディア	
	家族社会学B		1	1	メディア	
	比較福祉国家論	1	1	メディア		
	児童虐待ソーシャルワークと子どもの権利	1	1	メディア		
福祉と国連人権問題	1	1	メディア			
福祉とインクルーシブ教育システム	1	1	メディア			
行政学A	1	1	メディア			
行政学B	1	1	メディア			
バイアスの心理学	1	1	メディア			
装いと粧いの心理学	1	1	メディア			
少年非行	1	1	メディア			
情報セキュリティと人間心理I	1	1	メディア			
情報セキュリティと人間心理II	1	1	メディア			

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

資料④ 授業科目一覧(2/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間で履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字(I・II)……数字の小さな科目から大きな科目へという順序で履修します。
- アルファベット(A・B・C・D)……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。 面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■教養教育科目(全学部共通)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法
教養科目	自然科学	物理学概論I	1	1	メディア
		物理学概論II	1	1	メディア
		霊長類学入門	1	1	メディア
		生活の化学	1	1	メディア
		科学コミュニケーション論	1	1	メディア
		統計学入門	1	1	メディア
		数学基礎I	1	1	メディア
		数学基礎II	1	1	メディア
		線形代数I	1	1	メディア
		線形代数II	1	1	メディア
		微積分I	1	1	メディア
		微積分II	1	1	メディア
		食の安全学	1	1	メディア
	健康科目	運動と健康A	1	1	メディア
		運動と健康B	1	1	メディア
		健康と栄養	1	1	メディア
		依存と回復	1	1	メディア
		現代社会と健康	1	1	メディア
	外国語科目	身体教育論	1	1	メディア
		基礎英語A	1	1	メディア
		基礎英語B	1	1	メディア
		実践英語A	1	1	メディア
		実践英語B	1	1	メディア
		応用英語	1	1	メディア
		総合英語	1	1	メディア
		中国語A	1	1	メディア
		中国語B	1	1	メディア

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

各学部の専門教育科目は次ページより確認できます。

資料④ 授業科目一覧(3/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字(I・II)……数字の小さな科目から大きな科目へという順序で履修します。
- アルファベット(A・B・C・D)……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。 面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■専門教育科目(情報マネジメント学部)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法	
情報システム	プログラミング・データ処理	初級プログラミングI	1	1	メディア	
		初級プログラミングII	1	1	メディア	
		プログラミング演習I	1	2	メディア	
		プログラミング演習II	1	2	メディア	
		データ構造とアルゴリズムI	1	2	メディア	
		データ構造とアルゴリズムII	1	2	メディア	
		応用プログラミング演習I	1	3	メディア	
		応用プログラミング演習II	1	3	メディア	
		WebプログラミングI	1	3	メディア	
		WebプログラミングII	1	3	メディア	
		データベース論I	1	3	メディア	
		データベース論II	1	3	メディア	
		ハードウェア総論I	1	2	メディア	
		ハードウェア総論II	1	2	メディア	
	実践プログラミングI	1	2	メディア		
	実践プログラミングII	1	2	メディア		
	情報数学特論	1	4	メディア		
	情報システム	情報システム	ソフトウェア総論I	1	2	メディア
			ソフトウェア総論II	1	2	メディア
			システム総論I	1	2	メディア
			システム総論II	1	2	メディア
			ソフトウェア工学I	1	3	メディア
			ソフトウェア工学II	1	3	メディア
			プロジェクトマネジメントの手法	1	2	メディア
			ヒューマンコンピュータインタラクション	1	3	メディア
			ユーザエクスペリエンス	1	3	メディア
			システム設計I	1	3	メディア
			システム設計II	1	3	メディア
			インターネット技術I	1	2	メディア
			インターネット技術II	1	2	メディア
			サーバ構築演習I	1	3	メディア
			サーバ構築演習II	1	3	メディア
			ネットワークとサービスI	1	3	メディア
			ネットワークとサービスII	1	3	メディア
			先端応用A	1	4	メディア
			先端応用B	1	4	メディア
	情報システム開発特論	1	4	メディア		
	セキュリティ・倫理	セキュリティ・倫理	情報セキュリティI	1	1	メディア
			情報セキュリティII	1	1	メディア
			情報倫理A	1	2	メディア
			情報倫理B	1	2	メディア
			社会とサイバーセキュリティ	1	2	メディア
			初級セキュアプログラミング	1	2	メディア
			システムセキュリティI	1	3	メディア
システムセキュリティII			1	3	メディア	
デジタルフォレンジックI			1	3	メディア	
デジタルフォレンジックII			1	3	メディア	
データ匿名化演習I			1	3	メディア	
データ匿名化演習II	1	3	メディア			
情報セキュリティマネジメント概論	1	3	メディア			
マネジメント	マネジメント基礎	経営学入門I	1	1	メディア	
		経営学入門II	1	1	メディア	
		簿記入門I	1	1	メディア	
		簿記入門II	1	1	メディア	
		マーケティング概論I	1	1	メディア	
		マーケティング概論II	1	1	メディア	
		基礎ミクロ経済学	1	1	メディア	
		基礎マクロ経済学	1	1	メディア	
		会計学入門I	1	2	メディア	
		会計学入門II	1	2	メディア	
	経営	経営	組織行動論I	1	3	メディア
			組織行動論II	1	3	メディア
			経営管理論I	1	2	メディア
			経営管理論II	1	2	メディア
			経営戦略論A	1	2	メディア
			経営戦略論B	1	2	メディア
			情報ビジネス論I	1	3	メディア
			情報ビジネス論II	1	3	メディア
			経営組織論	1	2	メディア
			ベンチャー論I	1	3	メディア
ベンチャー論II	1	3	メディア			
人材マネジメント	1	3	メディア			
リーダーシップ論I	1	3	メディア			
リーダーシップ論II	1	3	メディア			
イノベーション論	1	3	メディア			
マネジメント特論	1	4	メディア			

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

資料④ 授業科目一覧(4/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間で履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字(I・II)……数字の小さな科目から大きな科目へという順序で履修します。
- アルファベット(A・B・C・D)……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■専門教育科目(情報マネジメント学部)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法
マネジメント	経済・商学・会計	管理会計論	1	2	メディア
		ゲーム理論	1	2	メディア
		財政学	1	2	メディア
		金融論	1	2	メディア
		ビジネス経済学	1	2	メディア
		広告論	1	3	メディア
		消費者行動論	1	3	メディア
財務会計論	1	3	メディア		
情報社会とデータサイエンス	情報社会	情報社会論I	1	1	メディア
		情報社会論II	1	1	メディア
		メディア論	1	2	メディア
		つながりの社会学	1	2	メディア
		経済社会学A	1	2	メディア
		経済社会学B	1	2	メディア
		デザイン思考概論	1	2	メディア
		情報マネジメント概論A	1	2	メディア
		情報マネジメント概論B	1	2	メディア
		ソーシャルネットワーク論A	1	3	メディア
		ソーシャルネットワーク論B	1	3	メディア
		教育メディアと学習	1	3	メディア
		情報社会デザイン論I	1	3	メディア
		情報社会デザイン論II	1	3	メディア
		情報メディアと文明	1	2	メディア
		Delft Design Approach	1	3	メディア
		マスコミュニケーション論	1	3	メディア
	メディアと政治	1	3	メディア	
	インターネットと政治	1	3	メディア	
	環境とメディアコミュニケーション	1	3	メディア	
	データリテラシー	社会情報処理I	1	1	メディア
		社会情報処理II	1	1	メディア
		社会調査概論I	1	1	メディア
		社会調査概論II	1	1	メディア
		社会調査方法論I	1	1	メディア
		社会調査方法論II	1	1	メディア
		社会統計学I	1	2	メディア
		社会統計学II	1	2	メディア
		多変量解析I	1	3	メディア
		多変量解析II	1	3	メディア
	データサイエンス	質的調査I	1	2	メディア
		質的調査II	1	2	メディア
		データサイエンス概論	1	1	メディア
人工知能概論A		1	1	メディア	
人工知能概論B		1	1	メディア	
オープンデータ基礎論		1	2	メディア	
社会データ分析概論		1	2	メディア	
データサイエンス演習I	1	3	メディア		
データサイエンス演習II	1	3	メディア		
計量テキスト分析	1	3	メディア		
TOUゼミ	実践ゼミA	2	3	オンラインゼミ	
指定演習	情報社会デザイン演習	2	4	メディア	
	人工知能演習	2	4	メディア	
	社会調査演習	4	4	メディア・面接	
	ITの社会的責任及び演習	2	4	メディア	
	経営学演習	2	4	メディア	
	実践ゼミB	4	4	オンラインゼミ	
	経営戦略論演習	2	4	メディア	

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

*情報マネジメント学部「専門スキルプラス」の科目は、本学WEBサイトで確認できます。

人間福祉学部の専門教育科目は次ページより確認できます。

資料④ 授業科目一覧(5/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間で履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字(I・II)……数字の小さな科目から大きな科目へと順序で履修します。
- アルファベット(A・B・C・D)……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。 面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■専門教育科目(人間福祉学部)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法		
ソーシャルワークの基礎理論と方法		医学概論A	1	1	メディア		
		医学概論B	1	1	メディア		
		心理学と心理的支援A	1	1	メディア		
		心理学と心理的支援B	1	1	メディア		
		社会福祉調査の基礎A	1	1	メディア		
		社会福祉調査の基礎B	1	1	メディア		
		社会福祉の原理と政策A	1	2	メディア		
		社会福祉の原理と政策B	1	2	メディア		
		社会福祉の原理と政策C	1	2	メディア		
		社会福祉の原理と政策D	1	2	メディア		
		社会学と社会システムA	1	1	メディア		
		社会学と社会システムB	1	1	メディア		
		権利擁護を支える法制度A	1	2	メディア		
		権利擁護を支える法制度B	1	2	メディア		
		社会保障A	1	2	メディア		
		社会保障B	1	2	メディア		
		社会保障C	1	2	メディア		
		社会保障D	1	2	メディア		
		地域福祉と包括的支援体制A	1	2	メディア		
		地域福祉と包括的支援体制B	1	2	メディア		
		地域福祉と包括的支援体制C	1	2	メディア		
		地域福祉と包括的支援体制D	1	2	メディア		
		ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	メディア		
		ソーシャルワークの理論と方法A	2	2	メディア		
		ソーシャルワークの理論と方法B	2	2	メディア		
		ソーシャルワーク演習	2	2	メディア・面接		
		障害者福祉A	1	1	メディア		
		障害者福祉B	1	1	メディア		
		刑事司法と福祉A	1	2	メディア		
		刑事司法と福祉B	1	2	メディア		
		福祉の展開	1	4	メディア		
社会福祉の展開	1	4	メディア				
精神保健福祉の展開	1	4	メディア				
包括的支援体制の基礎		人間福祉学入門	1	1	メディア		
		保健福祉学総論	1	1	メディア		
		介護の基本	1	1	メディア		
		共生社会論	1	2	メディア		
		サルコペニア・フレイル予防論	1	3	メディア		
		地域包括支援	1	2	メディア		
		地域居住と包括ケア	1	3	メディア		
		生活保護と行政	1	3	メディア		
		災害福祉論	1	3	メディア		
		NPO概論	1	3	メディア		
		福祉産業マネジメント論	1	3	メディア		
		社会資源開発・共同体創造論	1	3	メディア		
		スクールソーシャルワーク論	1	3	メディア		
		医療ソーシャルワーク実践論	1	3	メディア		
		福祉心理学	1	2	メディア		
		福祉と特別ニーズ教育	1	2	メディア		
		障害者スポーツ	1	2	メディア		
		福祉のまちづくり論	1	4	メディア		
		生と死の福祉論A	1	2	メディア		
		生と死の福祉論B	1	2	メディア		
		社会的養護と自立支援	1	2	メディア		
		保育	1	2	メディア		
		社会福祉史A	1	3	メディア		
		社会福祉史B	1	3	メディア		
		社会福祉	社会福祉の知識	福祉サービスの組織と経営A	1	2	メディア
				福祉サービスの組織と経営B	1	2	メディア
				ソーシャルワークの基盤と専門職(社会専門)	2	2	メディア
ソーシャルワークの理論と方法(社会専門)A	2			2	メディア		
ソーシャルワークの理論と方法(社会専門)B	2			2	メディア		
高齢者福祉A	1			1	メディア		
高齢者福祉B	1			1	メディア		
公的扶助論A	1			2	メディア		
公的扶助論B	1			2	メディア		
保健医療と福祉A	1			2	メディア		
保健医療と福祉B	1		2	メディア			
児童・家庭福祉A	1		1	メディア			
児童・家庭福祉B	1		1	メディア			
社会福祉の技術	ソーシャルワーク演習(社会専門)A		4	2	メディア・面接		
	ソーシャルワーク演習(社会専門)B		4	3	メディア・面接		
	ソーシャルワーク実習指導(社会専門)A		3	3	メディア・面接		
	ソーシャルワーク実習指導(社会専門)B		3	3	メディア・面接		
	ソーシャルワーク実習(社会専門)		6	3	面接		

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

資料④ 授業科目一覧(6/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字(I・II)……数字の小さな科目から大きな科目へという順序で履修します。
- アルファベット(A・B・C・D)……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。 面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■専門教育科目(人間福祉学部)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法
精神保健福祉	精神保健福祉の知識	ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)A	2	2	メディア
		ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)B	2	2	メディア
		精神医学と精神医療A	2	2	メディア
		精神医学と精神医療B	2	2	メディア
		現代の精神保健の課題と支援A	2	3	メディア
		現代の精神保健の課題と支援B	2	3	メディア
		精神保健福祉の原理A	2	2	メディア
		精神保健福祉の原理B	2	2	メディア
		精神保健福祉制度論	2	2	メディア
		精神障害リハビリテーション論A	1	2	メディア
	精神障害リハビリテーション論B	1	2	メディア	
	精神保健福祉の技術	ソーシャルワーク演習(精神専門)A	2	2	メディア・面接
		ソーシャルワーク演習(精神専門)B	2	3	メディア・面接
		ソーシャルワーク演習(精神専門)C	2	4	メディア・面接
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門)A	2	3	メディア・面接
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門)B	2	3	メディア・面接
		ソーシャルワーク実習指導(精神専門)C	2	4	メディア・面接
		ソーシャルワーク実習(精神専門)A	2	3	面接
ソーシャルワーク実習(精神専門)B		2	3	面接	
総合人間	自然・人間・思想	死生学A	1	2	メディア
		死生学B	1	2	メディア
		医薬品とくらし	1	2	メディア
		脳神経倫理	1	3	メディア
		ブレインテックの産業と倫理	1	3	メディア
		哲学史A	1	2	メディア
		環境思想A	1	2	メディア
		多様性・包摂	当事者論	1	2
	ジェンダー論A		1	3	メディア
	ジェンダー論B		1	3	メディア
	ジェンダー／セクシュアリティと倫理		1	3	メディア
	教育学A		1	2	メディア
	教育学B		1	2	メディア
	心理学	認知心理学A	1	2	メディア
		認知心理学B	1	2	メディア
		学習心理学	1	2	メディア
		コミュニケーションの心理学	1	2	メディア
		ストレスマネジメントの心理学	1	3	メディア
		生理心理学	1	3	メディア
		心理学研究法A	1	3	メディア
		心理学研究法B	1	3	メディア
	医療・看護学	予防医学	1	1	メディア
		脳科学入門	1	1	メディア
		医療看護関係法規	1	2	メディア
		小児看護学I	1	2	メディア
		小児看護学II	1	2	メディア
		老年学入門	1	1	メディア
		地域・在宅看護論A	1	2	メディア
		地域・在宅看護論B	1	2	メディア
		公衆衛生学A	1	3	メディア
		公衆衛生学B	1	3	メディア
		史実から見た医療福祉	1	1	メディア
		リハビリテーション医学A	1	3	メディア
		リハビリテーション医学B	1	3	メディア
		健康・運動学	運動神経生理学	1	2
	健康管理学A		1	2	メディア
	健康管理学B		1	2	メディア
	健康科学論		1	2	メディア
	生活習慣・生活環境と健康		1	2	メディア
	栄養学	栄養学	1	2	メディア
		食品学	1	2	メディア
		調理学	1	3	メディア
フードビジネス論		1	3	メディア	
住居学	住居学A	1	2	メディア	
	住居学B	1	2	メディア	
	住環境整備論	1	2	メディア	
	ユニバーサル・デザインA	1	3	メディア	
	ユニバーサル・デザインB	1	3	メディア	
	居住環境論A	1	3	メディア	
	居住環境論B	1	3	メディア	

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

資料④ 授業科目一覧(7/7)

各科目の内容は、本学WEBサイト「開講科目一覧・シラバス」で確認できます。

- 履修登録単位数の上限……年間で履修登録できる単位の上限は46単位です。
- ローマ数字(I・II)……数字の小さな科目から大きな科目へという順序で履修します。
- アルファベット(A・B・C・D)……科目内容に順序性はなく、どちらから履修しても構いません。

※1 標準履修年次:示された年次以上の年次に在籍する学生全員が受講できる。

※2 授業方法:メディア…動画配信を中心として行う授業方法。 面接…対面授業を中心として行う授業方法。

■専門教育科目(人間福祉学部)

中区分	小区分	授業科目の名称	単位数	標準履修年次	授業方法
総合人間	公共政策学	地方自治論A	1	2	メディア
		地方自治論B	1	2	メディア
		公共政策学A	1	2	メディア
		公共政策学B	1	2	メディア
		政策過程論A	1	3	メディア
		政策過程論B	1	3	メディア
		政策評価論	1	3	メディア
		公共経営論	1	3	メディア
		人間福祉学スタディ		社会福祉フィールドスタディ	1
精神保健福祉フィールドスタディ	1			3	メディア・面接
総合人間フィールドスタディ	1			3	メディア・面接
人間福祉学リサーチスタディ	2			3	メディア・面接

*科目に関する情報は変更になる可能性があります。

資料⑤ 東京通信大学 3つのポリシー

教育目標の目的を明確にするため、本学では以下に示す3つの方針(ポリシー)を定めています。

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

- (1) 時代が求める教養を兼ね備え、社会的課題を発見し解決に向けて積極的に取り組むことができる。
- (2) 他者に対する共感的姿勢を持ち、協働して課題に取り組むことができる。
- (3) 自らの専門知識や技術を深化させながら、その隣接分野に視野を広げていくことができる。
- (4) 情報技術を効果的に活用して職種横断的な調整力を持つ。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)

- (1) 初年次において幅広く学び、興味と関心のある領域を多面的視点で認識させる。
- (2) 論理的で分析的な思考力・研究力の養成を目指して、今後の学修に必要な基礎学力を向上させ、調査研究の方法を教授して知的基盤を形成する。
- (3) 情報分野、福祉分野及び関連する隣接分野にわたる問題意識を深める。

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

- (1) 東京通信大学の教育理念に共感し、eラーニングを通じた学修に積極的に取り組む意欲のある人。
- (2) 自分の経験やキャリアを活かす意欲のある人。
- (3) 多様な価値観や自分とは異なる感性を柔軟に受け入れることができる人。
- (4) 社会・地域に貢献したいと考える人。

*出願の際に必要なアドミッション・ポリシーについては、同内容をP1に掲載しています。

本学の教育理念や各学部ごとに定める方針(ポリシー)については本学WEBサイト「教育理念・3つのポリシー」を確認ください。

資料⑥ 編入学資格証明書(専修学校専門課程修了者・高等学校専攻科修了者用)

※記入例 →提出用の本学所定用紙は次ページを利用ください。@CAMPUS(アット・キャンパス)からもダウンロード可能です(P3「B 出願の流れ」参照)

「編入学資格証明書」は、志願者本人が記入するものではありません。
用紙上部の枠の中に、修了した学校名と志願者本人の氏名・連絡先を記入し、
修了した学校へ証明書発行の申請を行ってください。



東京通信大学

本学記入欄

志願者番号

志願者本人が記入

△△△専門学校 御中

東京通信大学への編入学出願にあたり、「編入学資格証明書」の発行をお願い申し上げます。

電話：090-xxxx-xxxx 氏名：新宿 繭子

以下、証明書作成校にて記入

年 月 日

編入学資格証明書

(専修学校専門課程修了者・高等学校専攻科修了者:大学編入学用)

東京通信大学学長 殿

(専修学校専門課程)

下記の者は、本校において修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上
又は62単位以上の専門課程を(修了・修了見込み)した者である。

フリガナ				
氏名				
生年月日	西暦	年	月	日 生
入学年月日	西暦	年	月	日 入学
修了年月日	西暦	年	月	日 修了・修了見込み(いずれかに○)
専門士/高度専門士の称号の付与について(下記1・2のどちらか該当する方に○印をつけてください。)				
専門士/高度専門士の称号を(付与・付与見込み)された者である。(1.ある ・ 2.ない)				

(高等学校専攻科)

下記の者は、本校において修業年限が2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を
満たす高等学校専攻科を(修了・修了見込み)した者である。

フリガナ				
氏名				
生年月日	西暦	年	月	日 生
入学年月日	西暦	年	月	日 入学
修了年月日	西暦	年	月	日 修了・修了見込み(いずれかに○)

上記の記載事項に誤りがないことを証明する。

年 月 日

学校名

学校長名

印

本学記入欄	
志願者番号	

志願者本人が記入

御中

東京通信大学への編入学出願にあたり、「編入学資格証明書」の発行をお願い申し上げます。

電話： _____ 氏名： _____

以下、証明書作成校にて記入

年 月 日

編入学資格証明書

(専修学校専門課程修了者・高等学校専攻科修了者:大学編入学用)

東京通信大学学長 殿

(専修学校専門課程)

下記の者は、本校において修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上
又は62単位以上の専門課程を(修了・修了見込み)した者である。

フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日 生
入学年月日	西暦 年 月 日 入学
修了年月日	西暦 年 月 日 修了・修了見込み(いずれかに○)
専門士／高度専門士の称号の付与について(下記1・2のどちらか該当する方に○印をつけてください。)	
専門士／高度専門士の称号を(付与・付与見込み)された者である。(1.ある ・ 2.ない)	

(高等学校専攻科)

下記の者は、本校において修業年限が2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を
満たす高等学校専攻科を(修了・修了見込み)した者である。

フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日 生
入学年月日	西暦 年 月 日 入学
修了年月日	西暦 年 月 日 修了・修了見込み(いずれかに○)

上記の記載事項に誤りがないことを証明する。

年 月 日

学校名

学校長名

印